

業 務 概 況

平成29年度

福島県県南保健福祉事務所



はじめに

少子高齢社会の急速な進行、慢性疾患の増加などによる疾病構造の変化、保健・福祉サービスに対する住民ニーズの高度化、多様化などにより、保健・医療・福祉を取巻く状況は著しく変化しています。さらに、本県においては、東日本大震災及び原子力災害の影響による生活習慣の変化等を背景に、県民の健康指標の悪化が懸念されているところであり、健康増進の視点を地域づくりに反映させるなど、県民の健康や安心・安全に関する関心は一層高まっています。

県南保健福祉事務所では、本県の保健・医療・福祉施策の方向性を示す「福島県保健医療福祉復興ビジョン」が平成25年3月に策定されたことに合わせ、県南地域保健医療福祉推進計画を同時期に見直し、計画的に推進しているところです。

これら計画に基づき、住民の方々が健康で安心して暮らせるよう、管内市町村、被災市町村を始め関係機関団体と連携し、さらなる復興に向け、地域の特性を踏まえた施策を重点的に実施してまいります。

さらに、本年5月「県健康長寿ふくしま推進会議」で示された、介護なしに自立して生活できる県民の「健康寿命」を、2022年度までに男女それぞれ2歳延ばすなど、健康指標改善に向けた施策の展開についても、今後、積極的に取り組んでまいります。

本書は、当事務所の平成28年度事業実績及び平成29年度事業計画等を中心に、県南地域における保健・医療・福祉の現状、課題及び施策等について取りまとめたものです。

県南地域の保健・医療・福祉に関する参考資料として、多くの方々に御利用いただきますとともに、当事務所が実施する事業等に対し、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成29年6月

福島県県南保健福祉事務所長 笹原賢司

| | 目 次 | 頁 |
|--|-----|----|
| 第1章 概況 | | |
| Ⅰ 県南地域の概況 | | |
| 地域の特性 | | 1 |
| Ⅱ 県南保健福祉事務所の概況 | | |
| 1 沿革 | | 3 |
| 2 組織機構図 | | 4 |
| 3 職員の配置状況 | | 5 |
| Ⅲ 人口動態 | | |
| 1 人口動態の推移 | | 6 |
| 2 県南地域の死因の推移 | | 9 |
| 3 市町村別標準化死亡比（SMR） | | 10 |
| 4 死亡数（選択死因・市町村別） | | 12 |
| 5 市町村別悪性新生物部位別死亡率（人口10万対） | | 14 |
| 6 病類別生活習慣病死亡率（人口10万対）及び割合（%） 県南・県・国比較 | | 15 |
| 第2章 平成29年度事業計画 | | |
| Ⅰ 平成29年度県南保健福祉事務所の基本方針及び重点施策 | | 17 |
| Ⅱ 平成29年度主要事業計画 | | 21 |
| 第3章 平成28年度事業実績 | | |
| 平成28年度県南保健福祉事務所事業体系 | | 31 |
| Ⅰ 復興へ向けた保健・医療・福祉の推進 | | |
| Ⅰ-1) 復興へ向けた心身の健康管理対策の推進 | | 35 |
| Ⅰ-2) 飲用水及び食品等の安全性の確保 | | 36 |
| Ⅱ 全国に誇れる健康長寿の県づくり | | |
| Ⅱ-1) 心身の健康を維持、増進するための環境づくりの推進 | | 37 |
| Ⅱ-1)-ア 健康ふくしま21県民健康づくり運動の推進 | | 37 |
| Ⅱ-1)-イ 薬物乱用の防止 | | 38 |
| Ⅱ-1)-ウ こころの健康づくり | | 40 |
| Ⅱ-1)-エ 自殺対策 | | 41 |
| Ⅱ-2) 生活習慣病を予防するための環境づくりの推進 | | 43 |
| Ⅱ-2)-ア-1喫煙対策の推進 | | 43 |
| Ⅱ-2)-ア-2歯科保健対策の推進 | | 44 |
| Ⅱ-2)-イ 保健医療福祉における研修の推進 | | 46 |
| Ⅱ-3) 地域包括ケアシステムの構築 | | 47 |
| Ⅱ-4) 健全な食生活を育むための食育の推進 | | 48 |
| Ⅱ-5) 感染症対策の推進 | | 51 |
| Ⅱ-5)-ア 感染症対策の推進 | | 51 |

| | | | |
|-----------------------------------|------|------------------------------------|-----|
| II-5) | -イ | 結核対策の推進 | 56 |
| III 地域医療の再生 | | | |
| III-1) | | 医師、看護師等の確保と資質の向上 | 60 |
| III-1) | -ア | 地域医療体験研修事業 | 60 |
| III-1) | -イ | 保健医療福祉の人材確保 | 60 |
| III-2) | | 安全・安心な医療サービスの確保 | 61 |
| III-2) | -ア | 地域医療体制の整備 | 61 |
| III-2) | -イ | 救急医療体制の整備 | 62 |
| III-2) | -ウ | 難病対策の推進 | 63 |
| III-2) | -エ | 献血者の確保 | 66 |
| III-3) | | 医薬品の有効性・安全性の確保 | 68 |
| III-3) | -ア | 医薬分業の適正な推進 | 68 |
| III-3) | -イ | 医薬品等の適切な使用、安全性の確保 | 68 |
| IV 日本一安心して子どもを産み育てられる環境づくり | | | |
| IV-1) | | 子育て支援サービスの充実 | 71 |
| IV-2) | | 子どもの健全育成のための環境づくりの推進 | 71 |
| IV-3) | | 子育て家庭の経済的支援 | 71 |
| IV-4) | | 援助を必要とする子どもや家庭への支援 | 72 |
| IV-4) | -ア | 障がいのある子ども支援、総合療育体制の充実 | 72 |
| IV-4) | -イ | 子どもの権利擁護の推進 | 74 |
| IV-4) | -ウ | ひとり親家庭の支援 | 74 |
| IV-5) | | 妊娠・出産・育児の一連において充実した保健・医療体制の確保 | 74 |
| IV-6) | | 次代の親を育成するための環境づくりの推進 | 76 |
| V ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進 | | | |
| V-1) | | 人格、人権、個性を尊重する社会づくりの推進 | 77 |
| V-2) | | 誰もが人と人とのつながりを感じることができる 地域づくりの推進 | 78 |
| V-3) | | 生活に希望を持ち、自らの能力を発揮できる地域づくりの推進 | 78 |
| V-4) | | 高齢者を対象とした介護・福祉サービスの充実 | 79 |
| V-5) | | 地域生活移行や就労支援など障がい者の自立支援 | 82 |
| V-5) | -ア | 障がい者の地域生活移行の促進 | 82 |
| V-5) | -イ-1 | 人権への配慮と医療の確保 | 83 |
| V-5) | -イ-2 | 在宅福祉サービスの充実 | 83 |
| V-5) | -イ-3 | 総合療育体制の推進 | 88 |
| V-6) | | DV、虐待防止及び被害者等の保護・支援 | 89 |
| V-7) | | 生活支援の充実 | 89 |
| VI 誰もが安全で安心できる生活の確保 | | | |
| VI-1) | | ユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい まちづくりの推進 | 95 |
| VI-2) | | 生活衛生関係営業施設の衛生水準の維持向上 | 95 |
| VI-3) | | 安全な水の安定的な供給 | 99 |
| VI-4) | | 食品等の安全性の確保 | 101 |

| | | |
|---------|-------------|-----|
| VI-5) | 人と動物の調和ある共生 | 103 |
| VI-6) | 健康危機管理の強化 | 105 |
| VI-6)-7 | 災害時医療体制の充実 | 105 |

第4章 資料編

I 各種参照表

| | |
|-------|-----|
| 参照表目次 | 107 |
| 各種参照表 | 109 |

所在地

